

うれしいことも  
つらいことも  
自然体で

～水泳から学び 伝えたいこと～

2016年2月20日(土)  
四谷区民ホール

(四谷区民センター9階)

新宿区内藤町87番地

13:30～16:00 入場無料  
(開場: 13:00) (終了予定) 先着 450名



<アトラクション>

手話パフォーマンスグループ  
HAND SIGN  
(ハンドサイン)

<第一部>

ワーク・ライフ・バランス  
優良企業表彰

<第二部>

講演 岩崎 恭子

ワーク・ライフ・バランス  
優良企業表彰

ワーク・ライフ・バランスの推進について優れた取り組みを行っている区内企業を表彰し、ワーク・ライフ・バランスへの機運を高めます。

会場案内図



申込み方法

- 申込不要(先着450名)
- 託児あり(要予約)  
※ 託児(2歳以上就学前の幼児)をご希望の方は、2月5日(金)までにお申込みください。
- 手話通訳あり。

主催: 新宿区 企画・運営: 男女共同参画フォーラム実行委員会

お問い合わせ: 新宿区子ども家庭部男女共同参画課 TEL: 03-3341-0801 FAX: 03-3341-0740



## 岩崎 恭子 スイミングアドバイザー バルセロナオリンピック金メダリスト

5歳より姉の影響でスイミングスクールに通い始める。

1992年、1996年と2度のオリンピック出場を果たし、14歳で出場した92年のバルセロナオリンピックでは200m平泳ぎで金メダルを日本史上最年少で獲得した。98年の競技生活引退後はアメリカへ児童の指導方法を学ぶために留学。現在は、水泳の指導ならびに水泳の楽しさを伝えるためのイベント出演、講演活動を中心としながら、メディア・トークショー出演、執筆などを精力的に行っている。シドニー、アテネ、北京、ロンドンオリンピックでは、現地からオリンピックの視点で、詳しく様々な情報を日本へ発信するスポーツコメンテーターとしても活躍。また、近年は水の事故から身を守る「着衣泳」の指導にも力を入れており、全国で教室を展開している。

2011年春に第一子を出産。母親としても日々奮闘中。



- 1988年(小4) 全国大会初出場(ジュニアオリンピック)
- 1990年(小6) 日本選手権初出場
- 1991年(中1) 日本選手権200m4位入賞(国際大会への出場権を初獲得)
- 1992年(中2) 4月のオリンピック選考会で100m・200m平泳ぎで2位となりバルセロナオリンピック出場権を獲得  
バルセロナオリンピック200m平泳ぎで金メダルを獲得。14歳での快挙は日本史上・世界競泳史上最年少。(100m平泳ぎは11位、4×100mメドレーリレー決勝進出)
- 1996年(高3) アトランタオリンピック出場。200m平泳ぎ10位。100m平泳ぎ予選不通過
- 1998年(大2) 学生選手権を最後に競技生活を引退
- 2002年(24歳) JOC海外指導者研修生として渡米。ミッションビエホ(カリフォルニア州)で指導法を学ぶ
- 2010年 第1回ユース五輪・競泳日本代表コーチ 着任

## アトラクション ボーカル&手話パフォーマンスグループ

### HAND SIGN

神奈川県・平塚市出身。歌とダンスに手話を融合させたエンターテイメントグループとして活動中。耳が聴こえる・聴こえないに関わらず音楽とダンスの楽しさや素晴らしさを共有し、人と人とを繋ぐ事を目的に、ダンスに手話を取り入れるというオリジナルスタイルで活動している。数々のダンスコンテストで優勝・入賞を重ねる中、2009年にニューヨークにあるエンターテイメントの殿堂アポロシアターにて開催されている「アマチュア・ナイト」に出演、なんと2度の優勝という快挙を成し遂げる。



その後、現地における数多くの活動が認められ、正式にアポロシアター公認パフォーマーの称号を得る。帰国後、テレビやラジオなどのメディア、ダンスイベント、手話関連のイベントなどに出演し注目を集める。その《教育》《スポーツ》《福祉》の3つを兼ね備えた唯一無二のスタイルが話題と共感を呼び、学校の課外授業での特別講師や、ワークショップなどでの若い世代への手話の普及にも尽力している。日本全国、そして海を越え、人と人をつなぐメッセンジャーとして、ダンスと手話、音楽の素晴らしさを伝え続ける。

《フジテレビ系ニュース番組『みんなのニュース』の「ニュースのうた」のコーナーに毎週木曜出演中!(16:35頃放送)》

このイベントは区民からなる実行委員会と新宿区が協働して企画・運営をしています。